講師陣ご紹介　本セミナーでご講演頂く講師陣

各界トップクラスの講師陣が理論と実践を学ぶ多彩な講義を行います。

木之内 均氏
有限会社木之内農園　会長

神奈川県川崎市生まれ。大学卒業後、熊本県南阿蘇村で、農業に新規参入。木之内農園を昭和60年に設立。いちご1.5haを栽培するかたわら、平成元年から観光農園としてのいちご狩りを開始。いちごの加工(クッキー、ジャム)やいちごワインなどの商品づくりを進める。地元大学と連携し、いちご新品種「ひまつり」、ワイン「夢みるひまつり」等の開発にも努める。都会から新規参入者の研修生を受け入れ、また、福祉農園への取り組みを開始するなど広い視野に立った新しい農業を展開。平成13年度日本農業賞 優秀賞を受賞している。平成15年には山口県に法人関連系による大型園芸農場「株式会社　花の海」を船形農場グループと協力して設立、現在取締役相談役を務める。また平成27年には母校である東海大学でアグリビジネスの教授として若者の育成にも携わっている。

西 和盛氏
宮崎大学地域資源創成学部 准教授

2006年九州大学大学院博士課程修了。博士（農学）。佐賀大学大学院特任助教などを経て2015年より、宮崎大学地域資源創成学部准教授。農村や地域は、農業を営む方々の生活の基盤であり、地域資源の宝庫でもあると捉え、農業経済や農業経営の視点から農村や地域の課題を克服し、地域に貢献したいと研究に取り組んでいる。専門分野は、消費者視点を重視した農産物マーケティングや農業経営管理に関する研究。

寺坂 祐一氏
寺坂農園株式会社 代表取締役

寺坂農園株式会社代表取締役。ダイレクト・マーケティングを駆使することで圧倒的な売上をあげ続けている。2013年、農業生産法人と販売会社を2社設立。北海道での農家のインターネット販売ではトップクラスを誇っている。北海道・富良野の気候を生かし、寺坂農園こだわりの美味しい農産物を全国に届けたいと、日々奮闘している。

高岡 裕司氏
株式会社吉田ふるさと村 代表取締役社長

1957年島根県雲南市（旧・吉田村）生まれ。東京の大学を卒業後、広島県内の写真店に3年間勤務。1984年に父親からの誘いで株式会社吉田ふるさと村の設立準備のため帰郷。翌1985年、同社設立に伴い、入社。主に営業を担当するが、同時に新規事業も手がけ、2002年に卵かけ専用醤油「おたまはん」を大ヒットさせ、経営安定化と新事業創出の基盤構築に貢献。2005年に専務取締役、2012年6月より現職。

吉弘 拓生氏
群馬県下仁田町 副町長
（総務省地域力創造アドバイザー）

1981年福岡県生まれ。2000年FMラジオDJ、団体職員、うきは市職員を経て、2015年4月から群馬県下仁田町副町長。国家公務員が地方創生人材支援制度で派遣される中、地方間の独自の取り組みとして他自治体の現役地方公務員を副町長として招くという日本初の試み。就任時は日本最年少副町長。総務省地域力創造アドバイザーとして全国で地域活性化に向けた講演も行う。2015年上毛新聞社視点オピニオン21委員、2017年1月に西日本新聞社「ここで生きるネット」50人、2017年4月ForbesJAPAN特集で日本を元気にする88人、スーパー公務員12人に選ばれる。

皆川 芳嗣氏
株式会社農林中金総合研究所 理事長

1954年生まれ。福島県出身。1977年東京大学経済学部卒。1978年農林水産省入省。総合食料局食糧部長、林野庁次長、農村振興局次長、関東農政局長、林野庁長官等を経て、2012年より農林水産事務次官。2015年に農林水産省を退官後、2016年より現職。

e-ラーニング

本セミナーは、集合研修とe-ラーニングを組合せて構成されます。受講者の方には、当法人のe-ラーニングのうち、以下のコンテンツを視聴していただきます。
※お申込み時にe-ラーニングのアカウントを発行いたします。

事前課題	受講の前段階として、農業に経営力が必要とされる背景について学習する。 日本農業経営大学校校長　堀口健治氏

農業経営力養成講座を受講された方は、平成30年3月31日までe-ラーニングを視聴できます。

セミナー受講費

	5日間	スポット参加
学生	8,000円	2,000円/1日
一般・教員	15,000円	5,000円/1日

※受講費には、受講者の食事代ならびに宿泊施設から会場までの交通費は含みません。
※宿泊先の提供と宿泊にかかる費用は当法人にて負担します。（スポット参加は除く）
※本セミナーの受講者対象者は高校生以上、原則40代以下の方となります。（引率の教員は除く）

お申込み・お問い合わせ

下記ページよりお申し込み下さい。
農業経営力養成講座詳細ページ（PC・スマートフォン共通）
http://www.afj.or.jp/seminar2018/

一般社団法人アグリフューチャージャパン
（日本農業経営大学校運営法人）　セミナー担当：石渡
TEL：03-5781-3750　MAIL：seminar2018@afj.or.jp

※本セミナーは農林水産省「農業人材力強化総合支援事業」の一環として実施するものです。

平成30年

農業経営力養成講座

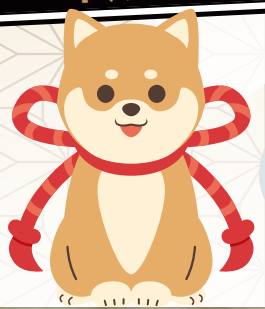
平成30年1月22日(月)~1月26日(金)

LMJ東京研修センター2階 特大会議室
東京都文京区本郷1-11-14（小倉ビル）
JR水道橋駅東口より徒歩6分・都営三田線 水道橋駅A6出口より徒歩3分

主催：（一社）アグリフューチャージャパン

5日間のプログラム

平成30年 1/22(月)~1/26(金)



5日間ともに学び
農業経営について語らい
今後の方向性を
明確にしましょう!

発表の様子

グループワークの様子

1日目 1/22(月)

〈マインドセット〉
農業経営者の資質について考える

時間	内容	講師
13:00〜14:30	自身の経営面での目標・目的を確認し、自己紹介などを通じて目的意識を共有する オリエンテーション	事務局 (アグリフューチャージャパン)
14:45〜16:15	講義 これからの農業経営者にとって必要な資質について学ぶ 農業経営者に求められる資質について考える	有限会社木之内農園 会長 木之内 均 氏
16:30〜18:00	講義・演習 〜農業経営における「ビジョン」の必要性〜 経営戦略概論	宮崎大学地域資源創成学部 准教授 西 和盛 氏

2日目 1/23(火)

様々な農業経営の姿から学ぶ

時間	内容	講師
9:00〜10:30	講義 「直販・通販でお客様と直接繋がる最強の農業経営」 農家子弟による経営方針の転換	寺坂農園株式会社 代表取締役 寺坂 祐一 氏
10:45〜12:15	講義 農業者による協業活動の取組 中山間地の課題に対し、新たな仕組みを導入し挑み続ける取組	株式会社吉田ふるさと村 代表取締役社長 高岡 裕司 氏
13:15〜17:00	講義・演習 経営分析手法 〜経営環境を捉える〜 農業経営者に求められる分析力と戦略立案	宮崎大学地域資源創成学部 准教授 西 和盛 氏

3日目 1/24(水)

先進事例視察研修

時間	内容	講師
8:00〜17:00	視察研修 トヨタのモノ作りの哲学を学び、生産性を向上させる取組とマーケットインの発想を学ぶ	株式会社 HATAKEカンパニー
		農産物直売所 みずほの村市場

4日目 1/25(木)

農業を取り巻く環境を学ぶ

時間	内容	講師
9:00〜10:30	講義 地域資源を活かしたまちづくり 学識経験者による 産業としての農業(仮題)	群馬県下仁田町 副町長 (総務省地域創造アドバイザー) 吉弘 拓生 氏
10:45〜12:15	講義 これからの農政および農業経営について(仮題)	株式会社農林中金総合研究所 理事長 皆川 芳嗣 氏
13:15〜15:45	講義・演習 〜持続的な農業経営に必要なこと〜 〜農業の魅力について〜 4日間の振り返り	事務局 (アグリフューチャージャパン)
16:00〜17:30	講義 経営計画・事業計画 発表準備	事務局 (アグリフューチャージャパン)

5日目 1/26(金)

自身の経営計画/事業計画を発表する

時間	内容	講師
8:30〜11:50	発表 5日間の研修を通じ、今後どのように自身の農業経営をしていくのか?自ら認識している経営における課題と、それを乗り越えていく為の事業計画について発表する。 就農後の農業経営計画(事業計画)	事務局 (アグリフューチャージャパン)
11:50〜12:00	修了式	事務局 (アグリフューチャージャパン)